

2019年



電気学会 電子・情報・システム部門大会

特別講演・先端技術セミナー・セッション講演のご案内



(第8報)

2019年電気学会電子・情報・システム部門大会では最新技術発表の「セッション講演」に加え、「特別講演」, 「先端技術セミナー」, 「懇親会」, 「見学会」などを以下のとおり企画しています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。大会ホームページに参加申込書式を掲載しましたのでご利用下さい。

【会期】 2019年9月4日(水)～9月7日(土) (9月7日(土)は技術見学会を開催予定)

【会場】 琉球大学 工学部(〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1番地)

【特別講演】

日時: 9月5日(木) 16:00～17:00 (予定)

場所: 琉球大学 大学会館3階 特別会議室

テーマ: 琉球列島の言語多様性と琉球語研究の魅力

講師: 狩俣 繁久 教授 (琉球大学 島嶼地域科学研究所)

内容:

琉球列島にはイリオモテヤマネコ, ヤンバルテナガコガネ等の固有種を含む多様な生物の存在が知られる。琉球列島の言語多様性も, 生物多様性に負けないほどの変異の大きさと多様性をみせ, 国内外の研究者から注目されている。琉球語の中には世界的にも珍しい特徴を持つ方言がある。琉球語の多様性が生まれた背景と要因の解明は日本語の研究だけでなく一般言語学に貢献する可能性も秘めている。多くの研究者を魅了する琉球語の多様性と研究の現状を解説する。

【先端技術セミナー】

日時: 9月4日(水) 16:50～18:20 (予定)

場所: 琉球大学 大学会館3階 特別会議室

テーマ: IoTと近未来型農業

講師: 玉城 史朗 教授 (琉球大学工学部工学科知能情報コース)

内容:

最近世界的に, また日本各地でも IoT を活用した農業の高度化が進んでいます。気象条件や作物の生育状況を常時モニターし, LED 補光や CO₂ の局所添加などにより栽培条件を最適化, 収量の増加と栽培期間の短縮を目指します。本先端技術セミナーでは, 現在沖縄で行なわれている亜熱帯型次世代農業生産システムの実証実験について, マンゴー, イチゴ, トマト栽培の実例を紹介します。

【英語セミナー 英語での学会発表 ～実用的なテクニックについて】

日時: 9月4日(水) 12:40～13:40 (予定)

場所: 琉球大学 工学部1号館 322講義室

テーマ: 気持ちよく受け入れてもらうための英語発表 ～こんなことから始めよう!～

講師: Ritsuko McHugh (メキュー 律子) 氏 (琉球大学 グローバル教育支援機構 外国語ユニット英語学習アドバイザー)

【学生セミナー ～学生と企業の技術者の交流会～】

日時: 9月5日(木) 9:30～12:00 (予定)

場所: 琉球大学 (地域創成総合研究棟1階産学官交流フロア)

内容:

学生と企業の技術者との交流会を実施します。企業の若手技術者の方にご自身の経験を踏まえて, 企業とはどういうところか, 技術者として働くにはどういう意味があるのかなど, 今後の進路や就職にも役立つ体験談をご紹介します。質問コーナーもありますので是非, ご参加ください。

・講師の所属: 富士通研究所, 明電舎, 日立製作所, 東京電力パワーグリッド, 電力中央研究所, 他

【セッション講演】

○大会委員会提案企画セッション (4件)

- MC1：次世代の社会システムと知的画像処理
- MC2：介護と福祉
- MC3：知的学習システム
- MC4：亜熱帯型IoT&ICT農業

○技術委員会提案セッション (16件)

- TC1：医用・生体工学
- TC2：都市の全体モデル
- TC3：データ駆動制御とその応用
- TC4：神経工学
- TC5：先端電子材料とプロセッシング
- TC6：メタヒューリスティクスとその周辺
- TC7：人の持つ技能データの計測・評価・活用
- TC8：レーザープロセッシングと先端技術
- TC9：知・技の伝承と複合現実型実応用
- TC10：実践に学ぶ制御工学・制御技術教育
- TC11：Cyber-Physical Systemsセキュリティ
- TC12：人間を中心とした横断的波動センシング
- TC13：スマートビジョン
- TC14：高機能回路実装技術 ～実用化が期待される非ノイマン型デバイス～
- TC15：次世代化合物半導体デバイスの機能と応用
- TC16：低予算・低投資時代におけるエンジニアリングデザインの戦略とその実践

○公募セッション (7件)

- OS1：災害対応・見守り支援のためのセンシング技術とその応用
- OS2：人間情報学：スポーツ，医療，教育で役に立つ情報技術
- OS3：密結合マルチコアプロセッサ組み込みシステムにおける各種課題と解決
- OS4：バイオメトリクスとその応用
- OS5：スマートセンシングと機械学習
- OS6：ICTとスマート社会
- OS7：ドローンの活用と制御ならびに画像認識

○一般セッション (予定)

- GS1：ロボティクス・信号処理
- GS2：電気回路・電子回路
- GS3：スマートシステム
- GS4：ソフトウェア・ユーザインタフェース
- GS5：機械学習 (I)
- GS6：ソフトコンピューティング・画像処理
- GS7：生体医工学
- GS8：センシング・知覚情報処理
- GS9：機械学習 (II)
- GS10：プロジェクト管理・教育用システム
- GS11：計測・制御システム (I)
- GS12：社会インフラデータ・セキュリティ
- GS13：機械学習 (III)
- GS14：デバイス・通信
- GS15：計測・制御システム (II)

○学生ポスターセッション (予定)

- PS1：生体医工学・福祉工学 (I)

- PS2 : 生体医工学・福祉工学 (Ⅱ)
- PS3 : 機械学習
- PS4 : 音声画像処理・知覚情報処理
- PS5 : 情報システム・通信・ロボティクス
- PS6 : 電気電子回路・信号処理・電子物性
- PS7 : 計測・制御システム

○Student Competition Session (予定)

- SS1 : Student Competition Session (Ⅰ)
- SS2 : Student Competition Session (Ⅱ)
- SS3 : Student Competition Session (Ⅲ)

【懇親会】

日時 : 9月5日(木)
 場所 : ホテルロイヤルオリオン「旭の間」(那覇市安里, ゆいレール牧志駅近く国際通り沿い)
 *参加費(一般5,000円, 学生2,000円)は当日, 受付にてお支払い下さい。

【技術見学会】

日時 : 9月7日(土) 10:00~17:00 (近日中にWEBで詳細をお知らせし, 申込受付開始の予定です)
 海水を細かい霧にして温風を当てることにより水分を瞬間的に蒸発させ, ミネラル成分そのままの状態で結晶化させる「常温瞬間空中結晶製塩法」により高品質な塩をつくらしている「ぬちまーす(うるま市宮城島)」を訪れます。合わせて琉球伝統の蒸留酒である泡盛の造り酒屋も見学する予定です。
 *詳細が決定次第, 部門大会HPに掲載しますので, 奮ってご参加下さい。

【大会参加費】

会員(a,b) : 不課税, 会員外(c,d) : 消費税込み(講演論文集*を含む) ※ZIP形式, 一括ダウンロード

○当日現金払い

(a) 正員(協賛学会員を含む)	13,000円	(b) 准員・学生員(協賛学会員を含む)	3,000円
(c) 会員外	24,000円	(d) 会員外学生	6,000円

○事前決済(早割: 2019年8月13日まで)

(a) 正員(協賛学会員を含む)	11,000円	(b) 准員・学生員(協賛学会員を含む)	2,000円
(c) 会員外	22,000円	(d) 会員外学生	5,000円

*会員外の方が, 大会参加を機に電気学会に入会されますと, 入会金, 初年度会費, 大会参加費との合計額を学生員: 6,000円(事前登録: 5,000円), 正員: 24,000円(事前登録: 22,000円)とするキャンペーンを実施いたします。ぜひ, この機会にご入会ください。

【参加受付の開始時間および会場】

開始時間 : 9月4日 8:30より, 9月5日および6日 9:00より(予定)
 会場 : 琉球大学 工学部1号館1階ラウンジ(予定)

【講演時間】

一般セッション : 講演 15分, 質疑 5分
 大会委員会提案企画セッション・技術委員会提案セッション・公募セッション : 発表方法および発表時間はセッション毎に異なります。
 学生ポスターセッション : 詳細については, 部門大会ホームページ掲載の「ポスターセッションの発表手引き」を参照ください。学生ポスターセッションの発表者はセッション開始時間前に受付およびポスターの掲示を完了させてください。
 Student Session : 講演 12分, 質疑 3分

【表彰】

優秀論文発表賞 (2019年1月1日現在で35歳以下の方で, 優れた論文を発表された方) 若干名
 C部門大会奨励賞 (2019年1月1日現在で35歳以下の方で, 優れた論文を発表されたC部門登録者) 若干名
 C部門大会企画賞 (C部門大会の企画セッション活性化に多大な貢献をされたC部門登録者)

優秀ポスター賞 (学生ポスターセッションにおいて優れた発表をした学生) 若干名
Outstanding Student Presentation Award (Student Sessionにおいて優れた発表をした学生) 若干名

【部門誌への投稿】

C部門大会での研究発表を特集論文として投稿いただく部門大会特集号(2020年7月号, 2019年10月15日(火)投稿締切)を企画しています。詳細は、公開予定の会告を参照ください。

【CPD受講証明サービス】

本大会へのご参加・論文発表等は、当学会が登録・管理する技術者継続教育(CPD)受講証明サービスの対象です。詳細は、電気学会ホームページ(<http://www.iee.jp/>)をご覧ください。

【主催】 電気学会 電子・情報・システム部門

【共催】 琉球大学工学部, 電気学会九州支部, 電気学会九州支部沖縄支所

【協賛】 映像情報メディア学会, エレクトロニクス実装学会, 応用物理学会, 計測自動制御学会, システム制御情報学会, 情報処理学会, 照明学会, 精密工学会, 電子情報通信学会, 日本 e-Learning 学会, 日本オペレーションズ・リサーチ学会, 日本感性工学会, 日本生体医工学会, 日本設備管理学会, 日本知能情報フェジィ学会, レーザー学会, IEEE 福岡支部, Japan Chapter of the IEEE Society on Systems, Man, and Cybernetics

【電子・情報・システム部門大会ホームページ】

<http://www.iee.jp/eiss/conf2019/>

【その他】

- ・本部門大会では、大会関係者が、特別講演、各セッション、懇親会などを写真撮影し、その一部をホームページで公開することがございます。予めご了承くださいませようお願い申し上げます。
- ・大会開催期間中に講演論文および抄録をインターネット上で公開いたします。公開 URL および ID・パスワードは会場受付にてご連絡いたします。
- ・C部門大会では、「クールビズ」を基本的なドレスコードとしています。

【問い合わせ先】

(一社) 電気学会事業サービス課
電子・情報・システム部門大会係
〒102-0076 東京都千代田区五番町 6-2
Homat Horizon ビル 8 階
E-mail: conf21c@iee.or.jp
Tel: 03-3221-7313 Fax: 03-3221-3704